

沿革

- 昭和 5 2 年ごろ : 婦人団体等から県・高知市に「働く婦人の家の設置」の陳情が始まる
- 平成 2 年 : 高知県「こうち女性プラン」に「女性総合センターの設置」記載
高知市は、やまと生命ビル 2 F に「高知市女性センター」（女性センター設立準備室的位置付）の開設
- 平成 3 年 : 高知市女性政策推進協議会特別委員会より「女性センター構想」を高知県に提示
- 平成 4 年 : 高知県「女性総合センター（仮）整備検討委員会」を設置
- 平成 5 年 : 高知県整備検討委員会による「基本構想」策定
- 平成 5 年 1 2 月 : 女性団体・市民グループから女性センターの設置について、高知県議会及び高知市議会に請願書を提出
- 平成 6 年 9 月 : センターを高知県と高知市が共同設置することに決定
- 平成 6 年 1 1 月 : ワークショップ方式による基本計画の策定開始
- 平成 7 年 6 月 : 基本計画発表
- 平成 7 年 9 月 : プロポーザル方式により基本設計業者を決定
- 平成 8 年 2 月 : 基本設計完了
- 平成 8 年 1 2 月 : 実施設計完了
- 平成 9 年 2 月 : 公募により愛称を「ソーレ」と決定
- 平成 9 年 7 月 : 建築工事着工
- 平成 1 0 年 1 0 月 : 建築工事竣工
(財) こうち男女共同参画社会づくり財団の設立
- 平成 1 0 年 1 1 月 : 公募によりシンボルマークを決定
高知県・高知市からセンターの管理運営を受託 (財団)
- 平成 1 1 年 1 月 : 開館 (「こうち女性総合センター」愛称「ソーレ」)
- 平成 1 6 年 4 月 : 「こうち男女共同参画センター」に名称変更
- 平成 1 8 年 4 月 : 指定管理者制度導入 (指定管理者 : (財) こうち男女共同参画社会づくり財団)
- 平成 2 1 年 2 月 : 2 期目指定管理者の指定 (指定管理者 : (財) こうち男女共同参画社会づくり財団)
- 平成 2 4 年 2 月 : 3 期目指定管理者の指定 (指定管理者 : (財) こうち男女共同参画社会づくり財団)
- 平成 2 4 年 4 月 : 公益財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団に移行